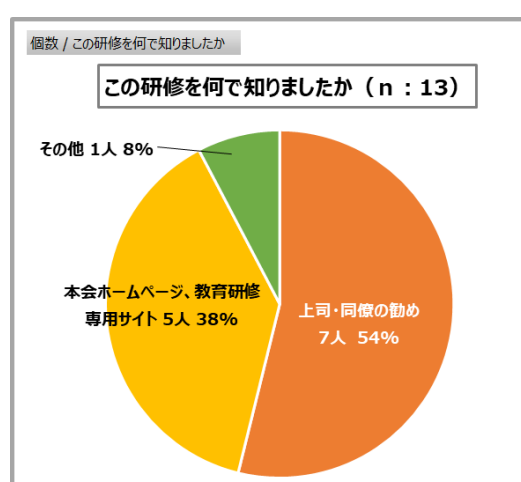
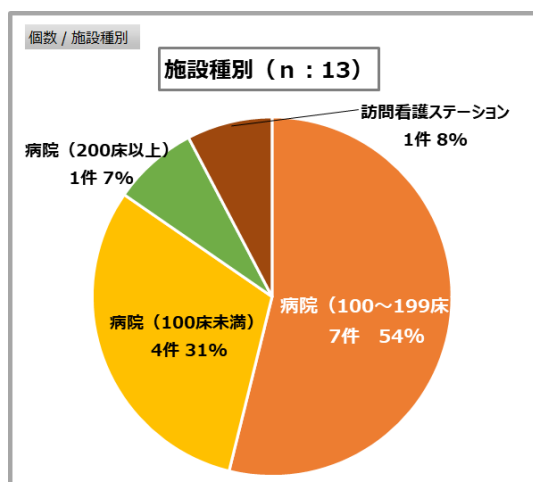
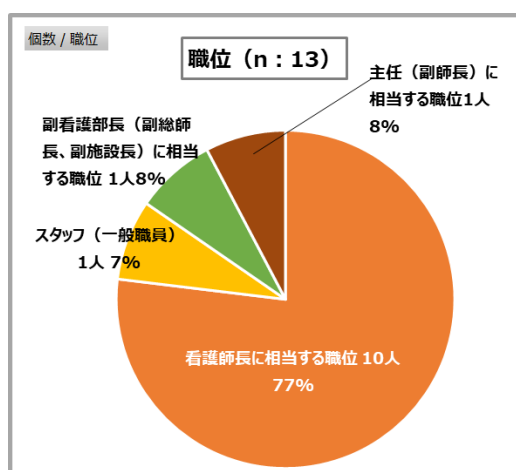
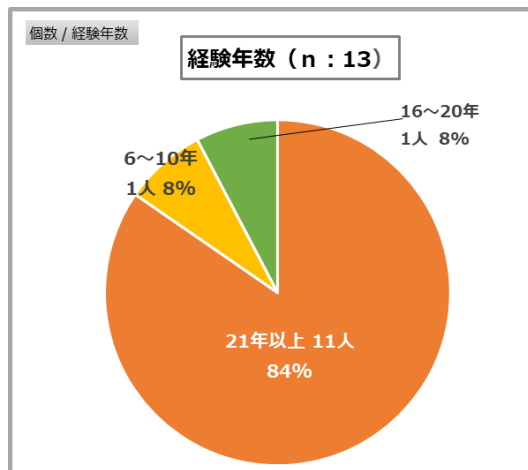


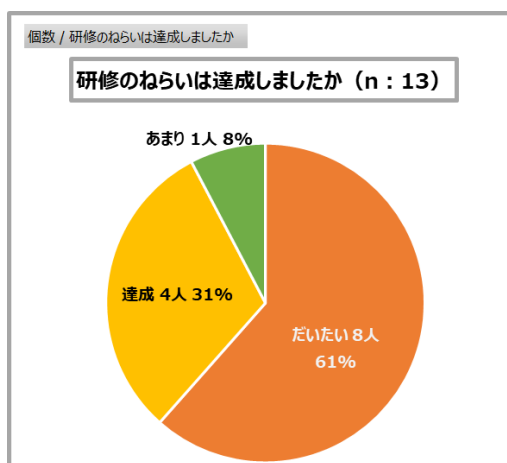
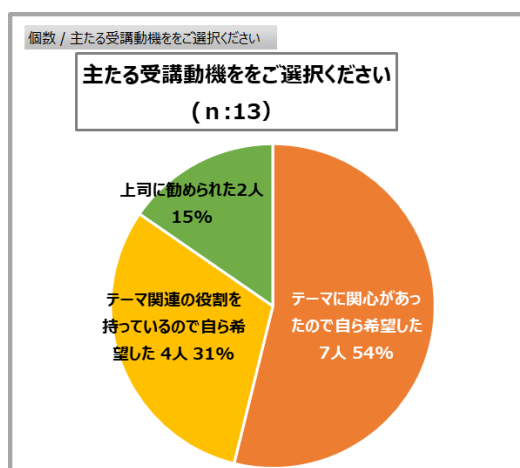
東部支部医療安全研修会報告

11月17日に、支部を中心に医療安全管理者の交流会を行いました。おひとり様の医療安全講師の東神戸病院、医療安全管理者である島田さん（Ns/ME/事務次長）に「医療安全管理者の苦労話と工夫点」についてご自身の経験をもとにお話しいただきました。講義終了後、会場受講者、委員より、島田先生に、医療安全管理者として、日頃、困っていることや、疑問に感じていることなどを質問、また、医療安全管理者間の情報交換を行いました。

意見交換の内容としては、他職種とのメンタルモデルの共有を行なうために、どのような活動をしているか、インシデントレポートの提出促進の自施設の工夫、緩和ケア病棟における転倒・転落などについて委員も受講生となり意見交換を行いました。

【アンケート結果】





●受講動機が「テーマ関連の役割を持っているので自ら希望した」と答えた参加者の理由として、以下の意見があった。

- ・医療安全管理者になって2年目になるが、まだわからないことが多く、何かヒントになることが見つければよいと思い受講しました。
- ・今年度から医療安全管理者となった。当院は医療安全管理者が1名なので、情報はいくらあっても不安でもっと情報を得たいと考えている。情報を得るため受講希望した。
- ・看護部の医療安全対策委員会の委員長をしており、どのように課題を解決すればよいか悩んでいた為
- ・昨年度、医療安全管理者の資格を修得した。実際に働く方々がどのような考えや悩みを抱えながら働いておられるかを知りたいと思った。

●研修のねらいの達成が「あまり」と答えた受講者の理由として、WEB研修のためグループワークで情報の共有ができなかった。講義内容は理解出来、参考になった。

【講義感想の内容】

- ・自身が「WHY」がなかったことに気付けた。
- ・以前に島田先生の講義を聞き、実際に新人教育に「WHY」を取り入れ、理解してもらいやすくなった経験がある

【研修振り返り】

・医療安全管理者の日頃の悩みや他施設の取り組みなどを話せる有意義な研修・交流会となりました。島田先生からも、今後もこのような場を委員会で企画していくことを勧めて頂き、次年度以降の定期開催も検討していきたいと思っております。また、今回はWeb参加者には意見交換には参加していただくことができませんでしたが、受講者のご希望もありましたので次年度以降は検討したいと思います。

他の支部の宣伝になりますが、島田先生は2月に阪神南支部研修で「医療安全スキルの伝え方」も講師をされる予定です。わかりやすく、腑に落ちる！先生の講義を聞くと元気になりますよ。

(文責：永井美裕貴)